

あしよる

広報

2016
NO. 763



- 功績をたたえて
- 世界に羽ばたけ！足高生

功績をたたえ

11月3日、町の発展などに功績のあった方々への功労賞、文化賞、スポーツ賞などの表彰式が町民センターで行われました。



社会福祉功労



國見 将きん 南3-2・72歳

昭和48年4月28日に、足寄町消防団第1分団の団員となつて以来、班長、部長、副分団長、分団長、本団の分団長、副団長を歴任し、平成20年4月からは足寄消防団団長に就任するなど、平成28年3月31日に退団されるまでの43年間の永きにわたり消防・防災活動に精励し、地域住民の尊い生命や財産を守ることに尽力されました。特に平成15年8月の台風10号により市街地が浸水し危険な状況になった際、本分団団長として団員を率い地域を警戒監視し、安全に住

善行賞

民を避難させ、また、団員の安全を考慮した行動の徹底を図るなど、その卓越した指揮能力は内外からも高く評価されており、安全、安心の町づくりに寄与した功績は誠に顕著であります。

団体
オフィス・ゲンキ株式会社
台風7号等による災害に対する見舞金として多額の寄附をされ、足寄町の地域振興に寄与されました。

文化賞

個人
須藤 真実まこと (旭町1)
第44回全書芸展覧会委員の部小野田通平賞

石川 建祐たけすけ (西町2)
第45回全国支部将棋対抗戦・団体戦北海道予選大会支部団体戦優勝

文化奨励賞

個人
森岡 美智子みちこ (栄町2)
第41回全道民謡民舞大会北海道民謡(5段〜8段)の部優勝

ジュニア文化賞

団体
足寄高等学校ボランティア部「ココボックル」
昭和61年の発足以来30年間にわたり、さまざまな地域行事への参加協力や老人ホームや病院での奉仕活動を通して地域の発展に意欲的に取り組み、地域づくりに貢献しました。また、小学生を対象とした体験学習活動事業においてジュニアリーダーを努める

第1位
第22回北海道スプリント水泳競技大会11〜12歳男子100m自由形第2位
石田 青汰あおた (足寄小6年)
第34回道東選手権水泳競技大会11〜12歳男子100m平泳ぎ第1位
岩間 勇太ゆうた (足寄小5年)
第25回オホーツクスプリント水泳競技大会9〜10歳男子100m個人メドレー第1位

など、本町の子どもたちの健全育成にも大いに寄与しています。その長年にわたる活動は町民からも高く評価されており、その功績は誠に顕著であります。

ジュニア文化奨励賞

個人
伊藤 萌もも (芽登小5年)
第58回十勝子ども大会美術作品の部(版画)特選
木村 那々美ななみ (螺湾小4年)
平成27年度北海道歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール北海道大会低学年の部佳作
豊島 虹季にじき (足寄小4年)
エレクトーンフェスティバル2016帯広地区大会ソロ部門小学生高学年金賞
向井 友渚ともはら (足寄小4年)
第25回グレンツェンピアノコンクール北海道地区大会小学校3・4年Aコース優秀賞
第8回全国大会小学校3・4年コース優秀賞
木村 光みつ (螺湾小2年)
平成28年度むし歯予防デー図画・ポスターコンクール北海道十勝総合振興局長賞

400mフリーリレー優勝
平成28年度北海道中学校体育大会第37回北海道中学校水泳大会女子400mフリーリレー第3位
足寄水泳スポーツ少年団
第34回道東選手権水泳競技大会9・10歳男子200mメドレーリレー第1位
第20回十勝選手権水泳競技大会9・10歳男子200mフリーリレー第1位



田中 愛子あいこ (芽登小2年)
第58回十勝子ども大会美術作品の部(版画)特選

団体
足寄中学校2年A組
第14回全道中学校かべ新聞コンクール2年生の部特別賞
足寄中学校吹奏楽部
第61回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会中学校C編成の部金賞
足寄ジュニアブラスバンド
第61回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会小学生の部金賞

スポーツ賞

個人
金澤 姫香ひめか (北海道科学大2年)
第71回国民体育大会弓道競技北海道予選会兼平成28年度北海道体育大会弓道競技の部成年女子優勝

スポーツ奨励賞

個人
原 茉歌まこと (山梨学院大2年)
第71回国民体育大会冬季大会スピードスケート女子500m第6位

ジュニアスポーツ賞

個人
岡田 翔しょう (帯広工業高卒)
第68回北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会男子5000m第1位

島山 智哉ともや (中札内高養護学校3年)
第15回全国障害者スポーツ大会卓球少年男子知的障害の部ブロックNo.309第1位

ジュニアスポーツ奨励賞

個人
平栗 弥々やや (江陵高2年)
第11回北海道高等学校バレーボール新人大会準優勝
第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道代表決定戦第3位
本多 祥人さむらい (足寄高1年)
平成28年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会男子個人優勝

村上 武弥たけや (足寄中2年)
第34回道東選手権水泳競技大会11〜12歳男子50m自由形・11〜12歳男子100m自由形

団体
足寄高等学校弓道部男子
平成28年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会男子団体優勝
足寄中学校水泳リレーチーム男子
第35回全十勝中学校水泳大会・第37回北海道中学校水泳大会十勝地区予選男子400mメドレーリレーおよび男子400mフリーリレー優勝
足寄中学校水泳リレーチーム女子
第35回全十勝中学校水泳大会・第37回北海道中学校水泳大会十勝地区予選女子400mメドレーリレーおよび女子

世界に羽ばたけ！足高生

— 足寄高校生海外研修派遣事業 —



足寄高校生海外研修派遣事業が9月20日から28日までの日程で行われ、姉妹都市先のカナダ・ウエタスキウィン市などを訪れました。生徒49人と引率・随行者6人の55人からなる訪問団は、ウエタスキウィン・足寄友好協会の心温かい歓迎を受け、ホームステイや学校訪問を通して、さまざまな人との出会いや異文化を体験しました。生徒たちは、この研修に参加し、未来につながる大きな成長を遂げたようです。

主なスケジュール

- 9/20(火) 足寄町→成田空港→バンフへ
- 21(水) バンフ→カナディアンロッキーなどの大自然を見学
- 22(木) バンフ→ウエタスキウィン 歓迎夕食会、ホームステイ先へ
- 23(金) 小・中学校訪問
- 24(土) ホストファミリーとのフリータイム
- 25(日) ウエタスキウィン市内視察、返礼夕食会
- 26(月) ウエタスキウィン→カルガリー→成田空港
- 27(火) 成田泊
- 28(水) 成田空港→足寄町

1A 齊藤 颯

初日に、成田空港からカナダのカルガリーまで10時間かかりましたが、機内は食事や映画などが充実していて、そんなに長いとは思いませんでした。カナダではバンフ国立公園に行きました。バンフはとても自然が豊かで、観光客がたくさんいる町でした。小さい町のように見えたが、地下にシヨップなどがあり驚きました。バンフの周辺も観光しに行き、高い山やきれいな湖もあり神秘的でした。

ウエタスキウィンに行く道の途中にあるドラムヘラーの化石博物館に行きました。化石が大きかったことも印象にあります。長さがフィートやヤードで表されていることや、説明が全て英語なのが印象に残りました。ホームステイ先のホストファミリーは私の体調に気を遣ってくれ、カナダの文化などを教えてもらい、とても親切にしてくれました。私はもっと英語ができたらと思います。



1A 石川 和

私は、足寄高校に入学して最も楽しみにしていたのがこのカナダ研修でした。カナダでは本場の英語に囲まれて、未知なる世界へ冒険に来たような感覚がしました。一番印象に残っているのは、ウエタスキウィン市でのホームステイです。私は英語が苦手ですが、全然上手に話せませんでした。ホストファミリーはとてもやさしく、笑顔で迎えてくれました。ホストファミリーには、教会や大きなショッピングモール、アイスホッケーの試合などに連れて行ってもらいました。教会では、たくさんの人とお祈りをしました。ちょうど今、世界史の授業でキリスト教について勉強していたので、とてもうれしかったです。



この研修を終えて、あまり好きでなかった英語をたくさん勉強して、もっと話せるようになりたいと強く思いました。

帰ってきて感じたことは、下手なジェスチャーや身振りでも伝えることができれば、会話ができてると感じました。

1B 有田 和音

私たち1年生は9月20日から約1週間、日本と離れたカナダで過ごしました。自分自身も初めての海外だったのでも楽しみでしたが、不安な気持ちもありました。カナダに着いてまず最初に思ったことは、とにかく大きくて広いということでした。ホテルでの1日目の夜、外が気になり窓からのぞいてみるとすぐそこに鹿が2頭おり、日本とは違う自然を感じました。2日目のカナディアンロッキーでの観光は、氷河の上にあるなど、日本では味わえない大自然を堪能しました。3日目の夕食会の時に、ホストファミリーと初対面をしました。うまくコミュニケーションが取れるか不安でしたが、やさしい人たちで、とてもよくしてもらいました。

カナダから帰ってきて感じたことは、下手なジェスチャーや身振りでも伝えることができれば、会話ができてると感じました。



1B 近藤 弥友

私たち足寄高校1年生は、9月20日から28日までカナダ研修という素晴らしい体験をしました。カナダの観光地巡りや、その土地ならではの食事を堪能しましたが、最も印象に残ったのがホームステイでした。ホストファミリーは、とても明るくやさしい人たちでした。しかし、困った点もありました。それは会話です。言葉が通じないので、伝えられないことが多々ありましたが、ホストファミリーは私の片言の英語でも理解しようとして一生懸命に聞いてくれました。その心遣いが、最も印象に残ったのだと思います。



私は今回のホームステイで、不自由なく英語で会話をしたいと思いました。今からコツコツ努力をして、いつかまた外国へ行く機会があるならば、アプリなどに頼らず、自分の言葉で会話をし、その地域の人たちと仲を深めたいと思います。

帰ってきて感じたことは、下手なジェスチャーや身振りでも伝えることができれば、会話ができてると感じました。



9.29 防火意識をもって

足寄消防団（奥泉園博団長）の本団女性団員が町認定こども園どんぐりの年長クラスを対象に防火PRを行いました。これは幼少期のうちから防火意識を持ってもらおうと行われたもので、子どもたちはあこがれの消防車に乗ったり、ミニ防火衣を着用して放水を体験したりしました。



9.29 足高存続に向けて

足寄高校生等の宿泊施設とした多目的交流施設のオープニングセレモニーが行われました。旧帯広開発建設部足寄道路建設事業所を再整備したもので、安久津勝彦町長は「町から高校をなくすわけにはいかない。町外からの受け入れ体制も整い、今後も高校存続のために支援をしていきたい」と述べました。



10.5 事故や犯罪のない町へ

町交通安全・防犯町民大会（町交通安全協会、町防犯協会主催）があしよろ銀河ホール21で開催されました。犯罪と事故のない明るい郷土づくりを目的に開催され、各協会や学校の代表者が交通安全や防犯に向けた決意表明をし、大会終了後には参加者旗波、人波行動の街頭啓発も行われました。



10.5 たくさん獲れたよ

螺湾小学校（小林善仁校長、児童13人）で、校舎前に作られた田んぼで稲刈りを行いました。児童らは2人一組で80cmほどにも育った黄金色の稲穂を手鎌で丁寧に刈り取りました。野崎泉（6年生）は「今年は台風が多くて心配したけれど、刈れてうれしかった」と笑顔で話してくれました。



9.22 力の入った取組

第10回足寄子供相撲大会（実行委員会主催）が足寄神社境内常設土俵で開催されました。競技は幼児の花相撲、小中学生のトーナメント戦と3人抜き戦が行われ町内外から約100人が参加しました。子どもたちの力の入った取組に会場からはたくさんの声援が飛んでいました。



9.24 防火作品展

足寄町防火管理者連絡協議会（会長大澤富男）主催による防火作品展が町民センターロビーで開催されました。町内児童（3年生から6年生）を対象に書道と標語の防火作品を募集し245点の作品の応募があり、書道の部22点、標語の部16点が入選され、来場者へ防火を呼び掛けました。



9.25 大自然を楽しむ

阿寒国立公園内にある湖オンネトーを舞台に「2016 オンネトー物語」（あしよろ観光協会他主催）がオンネトー国設野営場で開催され町内外から約1,500人が訪れました。参加者は雌阿寒岳登山や森林浴、オンネトーコンサートを楽しみ、無料で振る舞われる足寄産の農産物に舌鼓を打ちました。



9.28 親子で楽しむ

「親子あそびうたコンサート」があしよろ子どもセンターで行われ、287人が来場しました。仙台市を拠点に活動する二人組「あきらちゃん&コロケくん」が、オリジナル曲「秘伝ラーメンたいそう」などを演奏。参加者もステージに上がり一緒に踊るなど、会場は一体となって盛り上がりました。

特別徴収義務者指定を実施します

道内各市町村と北海道では、給与所得者の利便性の向上を推進し、地方税法に基づく適切な課税と徴収を行うため、個人住民税の特別徴収未実施の事業主の方に共同して「特別徴収義務者」指定を実施しています。

足寄町においても、特別徴収の要件に該当する事業主の皆さんを対象に、平成29年度から順次、個人住民税の特別徴収義務者指定を実施していくことになりました。

※給与所得者の個人の市町村税・道民税（住民税）は、原則給与から住民税額を差し引いて市町村に納入する「特別徴収」が法律により定められています。

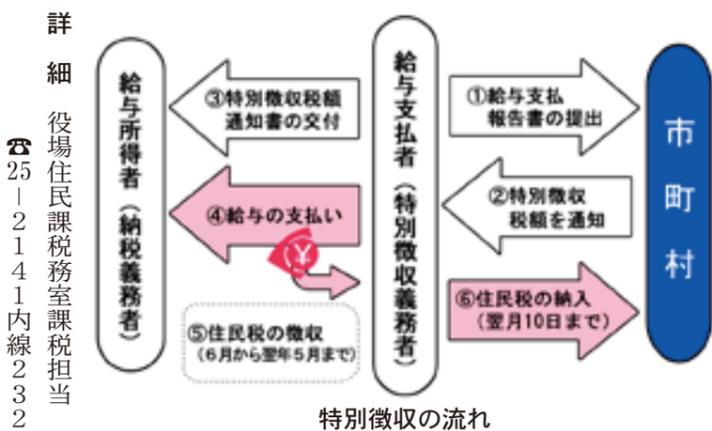
特別徴収とは

事業主の皆さんが、市町村から送られてきた「特別徴収税額通知書」により毎月の給与支払いをする際に従業員個人住民税を引き去りして、翌月10日までに納入していただく方法です。



個人住民税（町民税・道民税）の「特別徴収義務者」の指定を実施します

個人住民税はあらかじめ毎月の納額が決まっているため、所得税のように事業主の皆さんが税額を計算する必要はありません。さらに、従業員の皆さんにとっても1回あたりの納税額が少なくなるため、自分で金融機関に足を運ぶ手間がなくなります。



ふるさとへの思いを寄せて

第37回東京と足寄を結ぶ・ふるさと会

10月29日、東京と足寄を結ぶ・ふるさと会（東京あしよる会、町主催）が東京都新宿区で開かれ、本町出身者やゆかりのある方々など62人が参加しました。

会の冒頭、森正司会長が「足寄町は台風による甚大な被害を受けましたが、ふるさと会と町で協力し乗り越えていきましょう」とあいさつ。次いで安久津勝彦町長が、今夏の台風による被害の状況や町の近況を報告し、吉田敏男町議会議長の乾杯の音頭で宴に入りました。

会では、多忙の中駆け付けた鈴木宗男新党大地代表が「団塊世代の方の参加が多くなってきている。これを期に一度里帰りをして、足寄町にも目を向けていただきたい」とあいさつ。

参加者は懐かしい旧友や先輩、後輩とふるさとの思い出の話や近況を報告し合っていました。最後にはお楽しみ抽せん会が行われ、宴に華を添えました。



平成28年度足寄中学校文化祭（10月2日）



文化祭テーマ「華～足中に華麗な舞台を作り上げよう」



演習林から眺めた雌阿寒岳

里見が丘から東を望むと、雌阿寒岳（標高1499m）がゆったりとした裾野を広げているのが見えます。随筆家および登山家である深田久弥の日本百名山の1座にも数えられ、アカエゾマツ林からハイマツ群落を通り荒涼とした火山荒原を巡る登山コースは景色が素晴らしいです。健脚の方ならオン

ネトーに降りるのも面白いでしょう。

北海道は本州よりも緯度が高く寒冷なため、本州では高い山にしか見られない植生が比較的標高の低いところで手軽に観察できます。たとえば、アカエゾマツ林に類似した針葉樹林は信州では標高2000m程度まで登らないと見ることはできません。過去の火山噴火も森林の組成や配置に大きな影響を与えています。

雌阿寒岳西麓ではハイマツ群落の下限が標高約1000mと低く、その下方に発達したアカエゾマツ林が広がっています。これは、400年ほど前に起きた噴火に伴う火砕物の流下により、それまであった森が破壊されたためと考えられています。山も森も時間とともに少しずつ変わっていくものなのです。

詳細 九州大学北海道演習林
(中村琢磨・智和正明)
☎25-2608

みんなの国民年金

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

社会保険料控除証明書は、年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です(過去の年度分や追納された保険料も含まれます)。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬をめどに日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際に必ずこの証明書(または領収書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、来年2月上旬に

送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付の上申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

詳細
帯広年金事務所
☎0155-2518113
役場住民課住民室戸籍年金担当
☎25-2141内線211



今回は、介護中であることを訴える「介護マーク」について紹介するニン!!

介護マークとは?

介護マークとは、介護をする方が周囲に介護中であるということを理解してもらうために、静岡県で考案されたものです。厚生労働省としても、各自治体を通じて介護マークの普及を図っています。

特に、認知症の方の介護は他人から見ると分かりにくいいため、偏見や誤解を受けることがあります。そのため、介護者の精神的負担を軽減することを目的とした介護マークの普及を行っているのです。

こんなときに使おう!

- 《外出先の介護で困ったとき》
- ・サービスエリアや駅などのトイレで介護者が付き添う際、周囲から冷ややかな目で見られる。
- ・男性介護者が店頭で女性用の下着を購入するとき、周囲が気になる。
- ・認知症高齢者を病院に連れていった際、二人で診察室に入っていくと、見た目は健康そうなのに、なぜ二人で診察室に入るのか」と呼び止められる。
- ・駅で切符を買うときやスーパーで買ったものを袋詰めしているときなど、認知症高齢者は目を離したわずかの間にどこかに行ってしまうことがある。
- ・通り掛かりの人に、少しの間見守ってほしいと頼むのが大変。 など

介護マークを身に付けることによって、介護中であることを周囲に知らせることができ、ご活用ください。

どこで交付しているの?

町内の方を介護している方やボラン



人と人が支え合う形になっています

大切な介護者への支援

認知症の方の介護は、根気がいるため非常に負担の大きいものになります。そのため、介護者は一人で抱えず専門職等周囲に支援を求めて、100パーセントの介護を目指さないことが重要となります。それと同時に、地域の多くの人が認知症について正しく理

解し、介護者に対して温かい目を向けることも重要になります。

今回ご紹介した介護マークも、そのひとつの方法です。介護をしている人だけでなく、介護をしていない人を含めた全ての人が介護マークの存在を知り、介護マークを見掛けたら、思いやりの心を持って温かく見守ってください。

認知症サポーター養成講座を受講してみませんか?

役場福祉課地域包括支援センターでは、認知症の方やその家族の応援者になる「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たずに認知症の方や家族を温かい目で見守ることをスタートとしています。友人同士や団体などを対象に出張講座も行っていますので、気軽にお問い合わせください。

詳細
役場福祉課地域包括支援センター
☎25-9200



お知らせ

介護休業給付金の支給率が引き上げられました

平成28年8月1日以降に開始する介護休暇から、給付率が67パーセントに引き上げられます（従来は40パーセント）。

介護休業給付金の支給を受けるには一定の要件があります。詳しくはお近くのハローワークまでお問い合わせください。

詳細 北海道労働局職業安定部 雇用保険第一係
☎011-709-2311

訂正とおわび

くらしのカレンダー11月号に一部誤りがありましたので訂正しておわびします。

(誤)第36回足寄町女性のつどい
(正)第37回足寄町女性のつどい

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待に関する相談件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶ちません。

そのため、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

こうした状況を踏まえ平成16年度から、児童虐待の防止等に関する法律が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、児童虐待防止の広報・啓発などの取り組みを全国的に実施しています。

周囲で、児童虐待かもと思ったことがあった場合は、すぐにご連絡ください。

児童相談所全国共通ダイヤル 189 (いちはやく)
詳細 十勝総合振興局 帯広児童相談所
☎0155-22-5100

北海道最低賃金

最低賃金額 時間額 786円
効力発生日 平成28年10月1日

自賠責保険・共済に加入していますか？

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。自賠責保険・共済は、万一に自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的としています。自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付き自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられており、自賠責保障・共済なしで運行することは法令違反です。

詳細 北海道運輸局 帯広運輸支局
☎0155-33-3286

アイヌの方々のための電話相談を受け付けています

(公財)人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩みを受け付けるフリーダイヤルを開設しています。気軽にご相談ください。

相談専用フリーダイヤル 0120-771-208
詳細 (公財)人権教育啓発推進センター
☎03-5777-1802

本別から

いきいきほんべつふれあい祭り

生涯学習活動によるまちづくりを推進するため、日ごろ活動を展開している各種団体・サークルが集い、取り組みの成果を発信します。秋野菜やキレイマメなどの特産品販売、無料包丁研ぎ、飲食コーナーなど多彩な催しで皆様のお越しをお待ちしています。

日時 11月20日(日)
午前9時30分～午後2時

場所 本別町中央公民館

内容 健康づくりコーナー（血管年齢測定など）、消費生活コーナー、絵本読み聞かせ、農産物・加工品販売、フリーマーケット など
詳細 本別町役場企画振興課企画・生涯学習担当
☎22-8121

陸別から

平成28年度 道民芸術祭 第46回 十勝管内郷土芸術祭展示部門

十勝管内から出品された写真、書道、文芸、絵画、工芸品の展示が行われます。十勝東北部3町の皆さんからの作品が展示の中心となりますので、ぜひご鑑賞ください。

日時 11月19日(土)～23日(水)
・19日 午後1時～6時
・20日～22日 午前9時～午後6時
・23日 午前9時～正午

場所 陸別町タウンホール（役場庁舎2階）

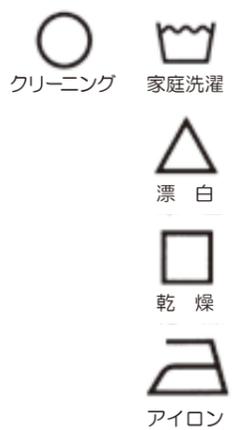
詳細 陸別町教育委員会社会教育担当
☎27-2123



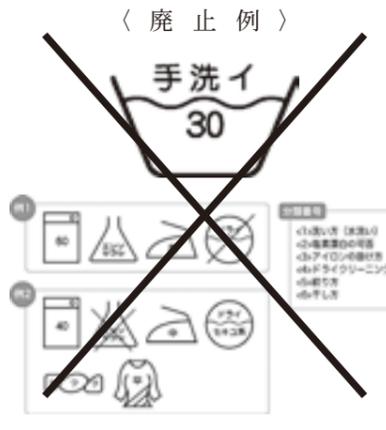
衣類の「取扱表示」が変わります！
新しい洗濯表示について

皆さんは洗濯やアイロンがけをするとき『洗濯絵表示』を確認していますか。
衣類の内側にある『洗濯絵表示』には、洗濯などで失敗しないための大切な情報が表示されています。今年12月から、この洗濯絵表示が国際規格と同じ表示記号を用いることになり、全面的に新しくなります。
A 衣類の生産や流通は、海外との取り引きが一般的になっていることや、洗濯機や洗剤の多様化による

基本記号と付加記号、数字によって表示されます。



【新しい表示のポイント】基本は5つ



環境の変化に対応するためです。
洗濯絵表示はどのように変わるのですか？
国内だけでなく、海外で生産された衣類すべてが国際規格の記号に統一されます。記号の種類も22種類から41種類に変わります。また、記号内に日本語の表記はされません。

報は、簡単な言葉で記号の近くに記載される場合もあります。

- 1. ウェットクリーニング記号の追加
- 2. 上限情報記号の追加
- 3. 漂白記号の追加

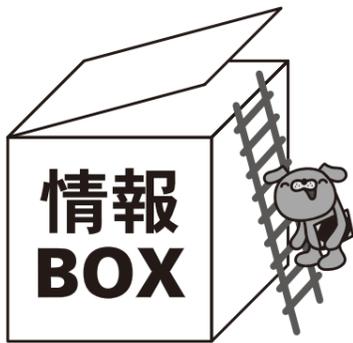
記号	記号の意味
P	パーフロロエチレンまたは石油系溶剤による通常のドライクリーニングができる
F	石油系溶剤による通常のドライクリーニングができる
X	ドライクリーニングはできない
W	通常のウェットクリーニングができる
XW	ウェットクリーニングはできない

※クリーニング処理の強弱などを識別するため、洗濯タグは切り取らないようにしましょう。
「変更ポイント」

足寄町消費生活相談所（南6-2）
☎28-0585

「消費生活相談員からのアドバイス」
旧表示との一番の違いは、これまでの「推奨表示」から「取扱い方の上限」を表しているところです。新表示で示された取扱方法を守らないと衣類にダメージを与えることにもなりかねません。新しい洗濯記号を理解して、衣類の購入にも役立てましょう。
消費生活相談所では、通年で出前講座を行っています。今さら人に聞けない洗濯の基本を分かりやすくDVDでおさらいしませんか。出前講座のお申込みは消費生活相談所まで。

〈温度〉 基本記号の中に付加
数字は家庭洗濯での洗濯温度の上限です。
〈強さ〉 基本記号の下に付加
線（-）が増えるほど作用は弱くなります。



情報
BOX

募 集

平成29年度町認定こども園どんぐり新入園児募集

平成29年度から町認定こども園どんぐりに入園を希望されるお子さんを募集します。

募集定員 おおむね165人

募集内容

①0歳児－2歳児

※生後6カ月から、共働きや出産、病気などの理由により家庭で保育ができないお子さんのみが対象です。

②3歳児－5歳児

※おむつが外れていることが条件です。

募集期間 11月16日(水)－25日(金)

申込方法 11月11日(金)から子どもセンター(北3条1丁目)にて入園申し込みに関する書類等を配布していますので、必要事項を記入の上提出してください。

詳細 役場福祉課町認定こども園どんぐり ☎25-2574

平成29年度成人式参加者および成人祝賀会実行委員募集

町では、平成29年の成人式を次の日程で行います。対象者で足寄町に住民票のある方には11月中旬にはがきで詳細およびご案内をお送りします。身近に、足寄町に住民票がなく、参加を希望される方がいましたら、教育委員会生涯学習室までご連絡ください。

また、成人式式典終了後に実行委員会主催の祝賀会を予定しており、祝賀会を盛り上げる実行委員を募集しています。実行委員に参加を希望される方についてもご連絡ください。

開催日 平成29年1月8日(日)

場 所 町民センター

対 象 者 平成8年4月2日－平成9年4月1日生まれの方

詳細 教育委員会生涯学習室 ☎25-3188

自衛官候補生(男子)採用試験

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生 (男子)	18歳以上 27歳未満の方	11月28日(月) －12月14日(水)	12月18日(日)

自衛隊帯広地方協力本部ホームページ <http://www.mod.go.jp/pc/obihiro/>

詳細 自衛隊帯広募集案内所 ☎0155-23-8718

お知らせ

交通規制のお知らせ

下水道管渠新設工事のため、次の通り通行止めを行います。なお、通行禁止区域であっても区域内居住者のために必要と認められる交通は確保します。

工事箇所 西町8丁目

工事期間 平成29年1月30日(月)



詳細 建設課上下水道室
☎25-2141内線357

地域交流カフェに 来てみませんか

むすびれっじでは、ゆっくりお茶を飲みながら介護や福祉などについて語り合う交流の場「結(むすび)カフェ」をオープンします。介護中の方や介護を受けている方、介護経験者、これからの介護に心配のある方などなたでも気軽に利用できます。

開催日 11月18日(金)
平成29年1月20日(金)
3月17日(金)

時 間 午前10時－正午

場 所 むすびれっじ

料 金 100円

詳細 役場福祉課
地域包括支援センター
☎25-9200

市街地の雪捨て場について

降雪による市街地の雪は、平成29年3月31日までの間、大型車は共栄町、一般車両は北3条2丁目の雪捨て場に捨ててください。また、車道への雪捨ては除雪や車の走行に支障をきたし、道路法(第43条)違反になるので絶対にやめましょう。



詳細 役場建設課車両室 ☎25-5420



被災者された方の自動車取得税が減免されます

平成28年8月16日から9月9日にかけての台風、大雨により被災した自動車を処分し代替自動車を取得した方は、申請により自動車取得税が免除されます。

減免の条件

- ・被災自動車の所有者であること
- ・被災自動車を解体し、永久抹消登録または自動車検査証返納届の手続きをしていること
- ・被災した日から6カ月以内に、被災した自動車に代わるものとして代替自動車を取得していること

必要書類 減免申請書、被災事実を証明できる書類、抹消登録等を行ったことが確認できる書類、解体したことが確認できる書類 など

その他 減免申請を希望される方は十勝総合振興局または道税事務所にお問い合わせの上、減免申請を行ってください。

詳細 十勝総合振興局納税課 ☎0155-27-8534

土地や建物の登記はお済みですか

法務局で取り扱っている「不動産登記」は、大切な財産である土地や建物の状態(所在・面積など)、所有者や債権者の住所・氏名などを一般に公開することにより取り引きの安全を図ることを目的としています。しかし、土地や建物の所有者が死亡したときや建物を増築したときなどには、登記を申請しなければ登記登録の内容は変更されません。

登記手続きは自分で行うこともできますが、所有者などから依頼を受け登記の申請を代理して行う専門家「司法書士」「土地家屋調査士」がいます。

司法書士は所有者の移転や抵当権抹消などに関する登記の代理申請を、土地家屋調査士は建物の新築や土地の分筆などに関する登記の代理申請を行います。

登記手続きについて分からないことがあるときは、法務局または司法書士・土地家屋調査士へ気軽にお問い合わせください。

釧路司法書士会ホームページ <http://kusiro-s.jp/>

釧路土地家屋調査士会ホームページ <http://www.kushiro-chosashi.jp/>

詳細 釧路地方法務局総務課 ☎0154-31-5010

特設人権相談所を 開設します

釧路地方法務局帯広支局および帯広人権擁護委員協議会では、特設人権相談所を開設します。

人権に関する悩みごとや困りごとがありましたら、気軽にご相談ください。なお、相談は無料で秘密は守られます。

日 時 12月6日(火)

午後1時－3時

場 所 町民センター

詳細 帯広人権擁護委員協議会

☎0155-24-5853

くらしのよろず無料相談会

「遺産相続でもめて困っている」「就業規則の作成について相談したい」「賃貸住宅の退去時の修繕費等負担のアドバイスがほしい」など、生活にまつわる疑問や悩みについて、弁護士や税理士などの専門家による無料相談会を開催します。

相談は無料で受けられる他、個人情報・秘密は守られます。

日 時 11月23日(水)

午前10時－午後3時

※受け付けは午後3時までです。

場 所 とかちプラザ

詳細 くらしのよろず相談会

実行委員会

☎0155-25-7121

高齢者保健福祉サービス モニターが力になります

足寄町高齢者保健福祉サービスモニターでは、町内の高齢者宅や施設を訪問する他、必要な際には高齢者と役場をつなげる役割もしています。定期的な見守り活動や、他者との交流が少ない方の話し相手になるなど高齢者の生活を支援していますので、訪問希望の方は気軽にご相談ください。

また、サービスモニターには守秘義務があるため、訪問先での個人情報を守られます。

詳細 役場福祉課

総合支援相談室

☎25-9200

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで



阿部 太一^{たいち ちゃん}

(平成26年12月26日生まれ)
歌や踊り、車が大好きな甘えん坊の太一。最近では数字を覚えるのが好きで、数字を見つけては興奮気味に教えてくれます。元気にたくましく育ってね。

陽一・元子^{ちゃん}の子
(螺湾)

山崎

かえで^{ちゃん}
楓

(平成26年12月5日生まれ)
姉のみいちゃんが大好きな楓。どんなにけんかしても付いてまわって、みいのまねっこ子ザルです。父ちゃんのショベルが大好き。運転する日も近いかな。

可以・桃子^{ちゃん}の子
(白糸)



ひとのうごき

10月末の住民基本台帳

人口	7,149人	(±0)
男	3,466人	(+2)
女	3,683人	(-2)
世帯	3,545世帯	(-5)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

10月10日に行われた「第37回町民マラソン大会兼第22回町民ウォーキング」でのスナップです。

編集後記

☆10月29日に第37回東京と足寄を結ぶふるさと会が新宿で開催され、本町出身者やゆかりのある方々が多数参加されました。

☆帰りの日、羽田空港行きのバスケット売り場にて、窓口の人に「帰りの切符を予約していた足寄町ですが」と伝えると「足寄町って陸別の隣にある町ですよ。嫁がハッカ好きで、先月北見に行った時に通ったんですよ。松山千春さんのふるさとですよ。」

☆ほんの2、3分の会話でしたが、東京という大都会の中で、たまたま出会った人、話した人が足寄のことを知っていることに、なぜだかとてもうれしく感じました。

広報あしよろ11月号 No.763

発行：足寄町

編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335

〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1

<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>